

山まびこ

YAMABIKO

2026
(令和8年)

7 月号
▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶



東葛山の会

No.584

7月・8月 予定表	1
東葛山の会第50回定期総会 議事録	2～3
2026年 役割分担表（事務局・山行部・会報部）	4～8
例会報告	9
山行案内（7月・8月・9月）	10～12
県連関係行事	13
山行報告	
・宿坊みたけ山荘の下見（村上）	14
・大正池一夜の夢話（梅田）	15～16
・大菩薩嶺 日帰り組（林）	17
・大菩薩嶺 宿泊組（畑中眞）	18～19
・シラネアオイを見に日光白根山へ（林）	20～21
短歌「大菩薩峠を振り返って」（羽鳥）	22
房総半島「伊予ガ岳」を振り返る（羽鳥）	23
思い出の山（西堀）	24～25
ちょっと一言（桐生・村上）	26

表紙写真紹介

初夏の唐松山荘から眺めた夕景です。夏だということのにデッキに出ると寒いくらいで雲海と薄っすらと焼けた空がとてもきれいだった。向かいに見えるのは五竜岳、唐松から五竜に向かう稜線を眺めて明日の行程に胸を躍らせた記憶がよみがえります。

～～清水利夫～～

会報部からのお願い <表紙写真>

8月号は畑中眞澄さん、9月号は笹眞一郎さんです。

その際、100字程度の紹介文を添えて、前月20日までに、会報部（清水）へ提出してくださるようお願いいたします。

7月・8月予定表					
		7 月			8 月
1	水	山行部会(18:00～中央公民館	1	土	
2	木		2	日	劔岳
3	金	(県) モンゴルハイク	3	月	2 日 (日) ～ 4 日 (火)
4	土	3 日 (金) ～ 9 日 (木)	4	火	
5	日		5	水	山行部会(19:00 ～)
6	月		6	木	
7	火		7	金	
8	水		8	土	
9	木		9	日	
10	金		10	月	
11	土		11	火	山の日 山の日記念全国大会 (労山)
12	日	例会 (14:00～中央公民館)	12	水	
13	月		13	木	
14	火	西沢溪谷	14	金	
15	水	運営委員会 (オンライン)	15	土	
16	木		16	日	
17	金		17	月	
18	土		18	火	
19	日		19	水	
20	月	海の日	20	木	
21	火		21	金	
22	水		22	土	御岳山ロックガーデン
23	木		23	日	
24	金		24	月	編集会議 (10:00～
25	土		25	火	
26	日		26	水	
27	月	編集会議 (10:00～	27	木	
28	火		28	金	
29	水	会津駒ヶ岳 (二泊三日)	29	土	
30	木	29日～31日	30	日	
31	金		31	月	
2026年9月予定					
御前山 9月27日 (日)					
※ 7月例会日 (7/12) 「救急救命講習会」開催 (6/23安彦発メール参照)					
※ 50周年記念誌原稿締め切り8/31					

東葛山の会第 50 回定期総会 議事録

日時：2026 年 6 月 14 日（日）14 時～15 時 30 分

場所：鎌ヶ谷市中央公民館 学習室 1

司会進行：事務局 西堀正弘

1. 安彦会長挨拶

活発な会活動を盛り上げていきたい、また、会創立 50 周年記念事業として記念誌の発行など会員全員がそれぞれの事業に取り組み、50 周年を祝っていききたい。

2. 議長・書記の選出

議長に西堀、書記に富永、柳の 3 名を選出し議事に入った。

3. 出席者数の報告

会員総数 53 名。出席 42 名、委任状 11 名で総会は成立した旨事務局長から報告があった。

4. 第 1 号議案の説明

2025 年活動報告について、議案書に沿って事務局（羽鳥）、山行部（熊谷）、会報部（清水）、県連（熊谷）よりそれぞれ行われた。

5. 第 2 号議案の説明

2025 年度会計報告が会計（富田）より行われた。

6. 第 3 号議案

監査報告が会計監査（五十嵐）より、「収支決算について監査した結果、相違ない」旨が報告された。

7. 第 1 号議案、第 2 号議案、第 3 号議案についての質疑応答

質問はなし。

8. 第 1 号議案、第 2 号議案、第 3 号議案の採択

満場一致で承認された。

9. 第 4 号議案の説明

2026 年度活動方針（案）について議案書に沿って事務局（羽鳥）、山行部（熊谷）、会報部（清水）、県連（熊谷）よりそれぞれ説明が行われた。

10. 第 5 号議案の説明

2026 年度予算（案）の説明が会計（富田）より行われた。

11. 第 4 号議案、第 5 号議案についての質疑応答

①記念品の配布対象について

Q. 50 周年 記念 T シャツの配布について、総会時の在籍者に配布するのではなく一年以上在籍者に配布するとしてはいかがか。

A. 基本として式典の年に在籍している総会時在籍者に配布するよう考え

ている。在籍年数に関わらず配布する。費用は遭難対策基金から捻出する。

Q. 入会してすぐTシャツをもらおうと逆に負担になる。この場で多数決で決めたらどうか。

A. 多数決は考えていない。この件に関してはすでに運営委員会で決定されている。

②50周年記念事業にかかる費用について

Q. 50周年記念事業にかかる費用はどのくらい見込んでいるか。

A. 45周年記念事業の際は、合計249,810円かかった。記念山行と記念式典費用は自己負担になる。50周年は遭難対策基金から30万円くらいを見込んでいる。

1 2. 第4号議案、第5号議案の採択

満場一致で承認された。

1 3. 第6号議案の提案と承認

2026年度（第50期）の役員・担当について立候補者がいなかったため、運営委員会でまとめた案が事務局より提案され、満場一致で承認された。

1 4. 新任役員の紹介と挨拶

各部門の新任・退任役員から挨拶があった。

※議長、書記が解任され総会は閉会した。

2026年度 事務局 役割分担表

メンバー	14名	局長	副局長	担当者	
		羽鳥健一郎	吉留政治	四元一成	松本政斎
			西堀正弘	村上和子	嶋本道子
				井上勝代	石塚洋子
				山口洋子	吉留とも子
				笹真一郎	宿澤昌弘
				加藤喜代美	
主な担務					
1	例会他の会議室の確保		村上	山口	
2	例会の司会(3部門の輪番)		石塚	吉留(と)	嶋本
3	総会の司会、議長、(書記)		羽鳥	西堀	
4	運営委員会への出席		羽鳥	吉留(政)	西堀
5	労山基金		吉留(政)	山口	
6	スポーツ安全保険		西堀	井上(勝)	
7	入会希望者への説明		羽鳥	西堀	嶋本
8	全国連入会・退会の諸手続き		羽鳥		
9	全国連・中央公民館との窓口		羽鳥		
10	東葛山の会のPR活動(鎌ヶ谷市)		羽鳥	西堀	
11	ロッカーの管理		羽鳥		
12	中央公民館ふれあいまつり会議		羽鳥	西堀	
13	中央公民館ふれあいまつり準備 他		全員		
14	50周年関連 Tシャツ		嶋本	石塚	
15	永年会員記念品		井上(勝)		
16	御岳山荘(宿坊)の式典準備		全員		

2026 年度 山行部の役割分担

1. 山行管理

- ① 山行管理システムの運用、及びデータ集計等 熊谷
- ② 会山行及び個人山行計画書の受付、内容確認及び下山報告受取 熊谷 蓮見 田中

2. 山行部会の開催

- ① 山行部会開催の通知 蓮見
- ② 毎月の会山行提案書の内容の検討 別紙検討担当表による
- ③ 山行部会での司会、意見調整 熊谷 蓮見 田中

3. 会山行年間計画の立案

次年度一年間（9月～8月）の会山行を検討、決定 手塚 小林 猪狩 赤塚 畑中
田中 大草 大上 佐藤 熊谷

4. 教育、講習、事故防止 講習会の実施等 熊谷 菅谷 安田 富永 林

5. 他部との連絡調整 熊谷 蓮見

6. 新入会員の受入れ

入会希望者の事務局面談に同席、入会後のフォロー 鈴木 江崎

7. 例会での司会（担当者内で調整して行う） 江崎 村田 間瀬

8. 装備の把握、管理 菅谷 江崎 熊谷

会山行年間予定・検討担当一覧（2026年9月～2027年8月）

検討月	山行部検討担当	山行月	きつい～普通	担当1	担当2	普通～ゆるい	担当1	担当2	担当3	ゆるい～ウォーキング	担当1	担当2	担当3	担当4
6月	熊谷、蓮見、田中	9月				御前山（奥多摩）	富田信恵	畑中眞澄	蓮見久美子					
7月	熊谷淳一、猪狩晃一、赤塚義政、安田甚二	10月	裏妙義（険しい岩場）	林孝和	富永好郎	大山（日光）	菅谷眞一	山脇多美	村田綾子	伊予が岳～富山	尾上チエ	羽鳥健一郎	西堀正弘	
8月	富永好郎、菅谷眞一、江崎昌子、畑中桂子	11月				景信山、陣馬山	大上智史	江崎昌子	鈴木隆司	湘南平 大磯周回	石塚洋子	菅原恵子	手塚春雄	
9月	鈴木隆司、小林和子、手塚春雄、大草幸枝	12月				奥久慈男体山	安彦秀夫	間瀬芳枝	安田甚二	皇居一周名所巡り	吉留とも子	吉留政治	八巻幸子	山岡みや
10月	間瀬芳枝、江崎昌子、畑中桂子、大上智史	1月				城山（50周年記念山行）	赤塚義政	手塚春雄	熊谷淳一	鎌倉住吉城跡と祇園ハイキングコース	山口洋子	猪狩晃一	村田綾子	
11月	安田甚二、村田綾子、猪狩晃一、佐藤賢一	2月				四阿屋山	井上勝代	前田節子	大草幸枝	天園ハイキングコース	村上和子	山岡みや	梅田尚志	菅原恵子
12月	富永好郎、手塚春雄、菅谷眞一、佐藤賢一	3月	荒船山	林孝和	柳嗣穂	蓑山（秩父）	安彦秀夫	山口洋子	前田延津子	青梅・赤ぼっこ	吉留とも子	吉留政治	伏見純子	
1月	蓮見久美子、田中桃子、安田甚二、小林和子	4月				大山（丹沢）	大上智史	畑中桂子	間瀬芳枝	御岳山宿坊（50周年記念山行）	菅谷眞一	江崎昌子	清水利夫	
2月	鈴木隆司、間瀬芳枝、猪狩晃一、赤塚義政	5月	尾瀬高原 （50周年記念山行）	熊谷淳一	大草幸枝	長者ヶ岳 天子ヶ岳	尾上チエ	桐生千恵子	西堀正弘	菊花山御前山	富田信恵	畑中眞澄	五十嵐朝子	
3月	熊谷淳一、小林和子、村田綾子、鈴木隆司	6月	日光・赤薙山	富永好郎	嶋本道子	武甲山	畑中桂子	羽鳥健一郎	柳嗣穂	湯ノ丸山（初級コース）	山脇多美	加藤延子	岡部千恵子	
4月	田中桃子、村田綾子、大草幸枝、蓮見久美子	7月				乳頭山・秋田駒ヶ岳	富永好郎	佐藤賢一		入笠山及び高尾山（イワタバコとヤマユリ	前田延津子	村上和子	八巻幸子	小林 和子
5月	間瀬芳枝、富永好郎、赤塚義政、大上智史	8月	白馬岳（しろうまだけ）	熊谷淳一	佐藤賢一									

2026 年度会報部役割分担表

2026/5/25

部長：清水

副部長：加藤・菅原

部員：梅田 山岡 八巻 前田（え） 井上順 山脇 前田（せ） 前田悟 柳 桐生
尾上

★会報「やまびこ」 役割分担

- 表紙/お知らせ/編集：清水〈桐生〉
- もくじ：前田（せ）〈加藤〉
- 予定表：八巻〈清水〉
- 例会・出席者＋山行実績：前田え〈山脇〉
- 山行案内：桐生〈梅田〉
- 県連予定：菅原 〈尾上〉
- 山行報告（感想文）：尾上、山岡、菅原
- 思い出の山：加藤 〈桐生〉
- ちょっと一言：柳〈前田せ〉
- 編集後記：編集担当：山脇〈前田え〉
- 「やまびこ」電子化（PDF）ページ挿入：梅田（清水）
- 会場費：尾上〈菅原〉

★編集後記当番

7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
桐生	加藤	清水	菅原	前田（せ）	山岡・井上 （順）

1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
梅田 前田悟	前田 （え）	八巻	尾上	山脇	柳

★例会司会当番

8 月	10 月	1 月	4 月
	尾上	清水	前田（せ）

★ DROP-BOX 管理：清水

★ ホームページ関連：清水 柳

★ 50周年記念誌（みちしるべ）：梅田 清水 菅原

○表紙写真募集：清水・菅原

○会長挨拶文：清水

○会員寄稿文：会報部全員

○海外トレッキング：梅田

2023 エベレスト街道トレッキング

2024 韓国

2025 韓国

資料関係：会報部全員

○山行記録（HP より引用 2022～2026）

○役員一覧

例会報告

年次総会の為、6月の例会は休会

新入会者紹介

加藤 喜代美さん 鎌ヶ谷市道野辺中央
松岡 府子（くらこ）さん 流山市西初石

5月の山行報告

https://53758938-3063-4910-b2fc-de4853fe5f6d.filesusr.com/ugd/5daabf_0515c1ddc428457aa8245abb46e57f33.pdf

2026年度の例会司会

例会司会

開催月	所 属	名 前	備 考
7月	事務局	吉留ともこ	
8月	休 会		
9月	山行部		江崎・村田・間瀬のいずれか
10月	会報部	尾上チエ	
11月	事務局	石塚洋子	
12月	山行部		江崎・村田・間瀬のいずれか
1月	会報部	清水利夫	
2月	事務局	嶋本道子	
3月	山行部		江崎・村田・間瀬のいずれか
4月	会報部	前田節子	
5月	事務局	吉留ともこ	
6月	総 会	事務局	定時総会

山 行 案 内

7 月山行予定

*** 西沢溪谷 普通の山(全会員対象ではありません):(体☆☆+危技★)**

沢沿いや滝、マイナスイオンを浴びながら涼しく歩ける。

日時：7月14日(火) 雨天中止

集合： 塩山駅 9:10 解散： 塩山駅

担 当：(CL) 熊谷、(SL) 菅谷、五十嵐

*** 会津駒ヶ岳 (2,132m) ~ 中門岳 (2,060m) ややきつい山 (体☆☆)**

福島県の南会津エリアにある日本百名山の会津駒ヶ岳に登る。山頂から中門岳への湿原状の稜線は木道歩きで高山植物が多い。7月末はハクサンコザクラの時期。

鎌ヶ谷からは、遠隔地でもあり体力も考慮し二泊三日の計画とする。

交通：(7/29 リバティ会津 113 号) (7/31 リバティ 136 号) 切符の準備必要です

日時：7月29日(水) ~ 7月31日(金) 二泊三日

担 当：(CL) 羽鳥・(SL) 柳・尾上

8 月山行予定

*** 劔岳 (別山尾根)・立山周回 キツイ山 (体・技・危☆☆☆)**

日本百名山、「岩の殿堂」と称され、一般登山道では高い難易度にて危険が伴う。鎖場や梯子が連続する高度感のある岩場を自己確保しながら登攀する。参加者は岩稜帯経験者を中心に6人/パーティまでとする。

日時：8月2日(日) 12:00~8月4日(火) 15:00 頃、 室堂・集合解散

3日荒天の場合は劔山荘で待機、翌4日好天の場合、早朝より登攀日帰り

往路：上野駅 6:34 (はくたか 551) → 8:03 長野駅 アルピコバス長野 8:15 → 10:00

扇沢駅 扇沢 (立山黒部アルペンルート) 10:30 → 11:55 室堂

復路：室堂解散 14:30~15:00 見込み、室堂 15:30 乗車が最終 (扇沢経由の場合)

コース

【8/2】室堂 12:15~16:30 劔山荘

【8/3】別山尾根 07:00~10:40 劔岳山頂 11:10~14:30 劔山荘

【8/4】劔山荘 06:30~10:30 富士ノ折立 11:00~11:40 雄山神社 12:00~14:00 室堂 (下山)

*** 8/3 荒天の場合は 8/4 に再チャレンジ、立山周回は中止になります。**

【歩程】累計標高差又は標高差・登り (2172m、時間)、下り (2181m、時間) 累計 (18 時間)

アドバイス（装備等）：装備はハーネス、カラビナ、スリング、ヘルメットを着用する。

【エスケープルート】 剣岳登頂を主目的とするため、両日荒天の場合（翌日予備日）

現地（小屋）で中止する場合があります。

概算費用：交通手段、交通費・宿泊費・他 合計その他は含まず）

交通費概算：≒ ¥17850-（片道）*2

交通費詳細 ①東京～長野 ¥8000～9500

②長野～扇沢 ¥3000 ③扇沢～室堂 ¥6850

宿泊費：剣山荘 2 泊 ¥14000×2＝¥28000 円

*タイトなため、事前に web 予約必須

（新幹線、立山黒部アルペンルート・バス）

担 当：(CL) 富永 (SL) 熊谷・林

***御岳山ロックガーデン ゆるい山（体☆+危技★）**

日 時： 8 月 22 日（土） 雨天中止連絡は、8 月 20 日（木）

（レンゲショウマの 開花状況により 8 月 16 日（日）に変更もある）

日程

往路：

A、新鎌ヶ谷 5:29—5:41 船橋 5:56—6:30 御茶ノ水 6:35 (JR 特別快速 ホリデー
快速おくたま 1 号) —7:46 青梅③7:49—8:06 御嶽

B、新鎌ヶ谷 5:20—5:32—八柱…新八柱 5:56—6:57 西国分寺
②7:03—7:09 立川⑥7:15 (JR 特別ホリデー快速おくたま 1 号)
—7:46 青梅③7:49—8:06 御嶽

集合 御嶽駅改札口を出た所 8:15 バス 8:38 ケーブル下行き ケーブル 9:14

復 路：往路の逆

コース：ケーブルカー滝本駅 9:50…レンゲショウマ群生地 10:30…産安社…三名木
…あずまや…御嶽神社…長尾平展望台 11:40（昼食）12:10…13:10 七代の滝…

13:40 ロックガーデン…綾広の滝…天狗の腰掛け杉…15:30 ケーブルカー御嶽山駅

歩 程： コースタイム 休憩・昼食込み 約 6 時間 （往復ケーブルカー利用）

交通費概算： 約 4800 円 ホリデypass 往復で 250 円ほど安くなります。

（ケーブル往復 1130 円程度）

その他： 昼食：1 食 ストック持参

※青梅駅での乗り換えは同じホームで、3 分間ですので速やかにお願いします。

トイレは、御嶽駅改札口を出て外にあります

担当：(CL) 山口 (SL) 岡部、伏見、村田

9 月山行予定

* 御前山 (1405m) ふつう～ややきつい 体☆☆☆

奥多摩三山のひとつ御前山に登る

日時：9月27日（日） 雨天中止

集合：奥多摩駅 8：20 解散：奥多摩駅

往路：新鎌ヶ谷 5：03→5：16 船橋 5：28→6：01 お茶の水 6：04→6：40 立川 6：48
→7：19 青梅 7：32→8：12 奥多摩 改札を出たところで集合

バスのりば②（丹波村役場行き）8：35→8：50 奥多摩湖バスは約 30 分に 1 本

復路：境橋バス停 16：34 17：16 18：30（駅まで約 10 分）→奥多摩駅解散
奥多摩 17：10→17：46 青梅 18：03（東京行き）→御茶ノ水→船橋→新鎌ヶ谷
20：07

コース：奥多摩湖バス停 9：00…小河内ダム…（10）登山口…（1h 40）サス沢山…
（1h 40）惣岳山（昼食 30）…栃寄分岐…（25）御前山 13：20…
（10）御前山避難小屋…林道終点…（1h 10）栃寄ノ大滝…（1h 40）橋詰トンネル
…境橋バス停 16：20 や

登り標高差 970m 下り 1110m

山の特徴（危険）：全行程 7 時間 20 分を予定しています（休憩含む）

コース上急な登りはあるが、危険を伴う岩などはない

日没が早くなるため、ヘッドランプを持参してください

エスケープルート：なし

交通費概算：約 4,700 円

内訳/ 新鎌ヶ谷-船橋 (209×2)、船橋-奥多摩 (1,782×2)、バス行き 430 帰り 280

※JR 休日おでかけパス利用の場合 約 4,100 円

内訳/ 新鎌ヶ谷-船橋 (209×2)、船橋-奥多摩 (2,950)、バス行き 430 帰り 280

担当：（CL）畑中（眞） （SL）蓮見 富田



千葉県連・関東ブロック・全国行事予定 2026（7月～11月）

No.	開催日	行事の種類	行事の名称	場所	主催者	担当者又は 担当委員会	参加 費用	申込 締切日
1	07/03(金)～ 07/09(木)	海外登山 (ハイキング)	モンゴル フラワーハイク7日間	モンゴル ウランバートル周辺	県連	海外委員会	実費	
2	09/24(木)	講習会	テーマ 『ヒマラヤ山脈パプクカン トレッキング報告』	2026年度オンライン講習 3回目	県連	講師： 小林 隆氏(元岳人あびこ会員)		準備中
3	11/26(木)	講習会	テーマ 『世界の面白い高山植物』	” 4回目	県連	講師： 高橋 重氏(元岳人あびこ会員)		準備中
4	08/11(火祝)	大会	第10回山の日記念全国大会	岐阜県高山市	全国 連盟	問い合わせ 第10回「山の日」記念 全国大会実行委員会事務局		

宿坊 **みたけ山荘** の下見

日時： 2026/5/25(月) 日帰り 快晴 ☀

参加者： 羽鳥、西堀、嶋本、石塚、村上（記）

はじめの日程では一泊するつもりでしたがお天気が悪いため日をずらし日帰りに変更しました。

御岳山周辺にも熊が生息しているとのことなので笛と鈴を付けて事務局の五人で賑やかに歩き出しました。古里駅から丹三郎山へ獣よけの柵を開けて登りはじめました。ジグザグに植林登山道を進みやっとなるい丹三郎平で尾根に出ました。ベンチとテーブルがあったのでお昼にしました。大塚山には行かずに御岳山の集落に直行しました。集落の案内板を見ながら多くの宿坊の中から下見をお願いした宿坊を探しました。

「みたけ山荘」が一番立派な大きな宿坊でした。入口に羽鳥様御一行と名札が下っておりビックリしました。庭には濃い紫のミヤコワスレのお花が沢山咲いて素敵 !!

宿は百年を超えているもののリニューアルされており部屋数も多く綺麗でした。50周年記念式典をする丁度よい宿が見つかったと思いました。みんなで盛り上がりましょう。楽しみです。見学に時間をかけたので武蔵御嶽神社にお参りしてケーブルカーで下り、バスで御嶽駅にむかい帰りました。



大正池一夜の夢話

日 程：5月26～27日（火・水）

梅田尚志（記）

同行者1名

花の季節の上高地を訪ねた。3 - 4 年ほど前に大正池ホテルでコーヒーを飲んだ記憶が忘れられず一度泊りに来たいと思っていた。折よくホテルの予約ができた。直行のあずさ 3 号は船橋から乗り換えなしで松本へ、お定まりのコースだが、バスは事前の予約と切符購入が必要になっている。昼過ぎにホテルに到着、そこでのランチプレートは思い出の景色とともに、大正池の向こうに焼岳。心配した天気もまずまず、穂高の峰に雲がかかるがこれもお愛敬。荷物を預けて手軽にお散歩、花と野草をじっくり楽しもうと図鑑を片手にのんびりと歩く。立ち止まっては名前を調べ、見知った花も次々と出てくる、林野と水辺は山野草の宝庫。花の名を書き出したらそれだけでページが埋まってしまう。湖面の逆さ穂高、田代湿原からの吊り尾根、何度来ても飽きることのない景色だ。しかし行き交う観光客には違和感があった、中韓系のなんと多いことか。日本語が聞こえてほっとする。ウェストン碑を經由して河童橋からは梓川左岸を戻る。河童橋の賑わいに比べれば大正池は静かなほうだ。



ツインルームはレイクビュー、レストランの真下だから同じ景色が翌朝まで味わえる。帝国ホテルの安い部屋よりは遥かに広く心地よい。大きくはない大浴場は 4 - 5 人ならば快適だ。遅めのディナーになったが、和洋折衷のコースは高級食材はないものの、バイキングに辟易している舌と胃袋には十分にご馳走、満足度の高い料理とサービスであった。「星降るホテル」を掲げているから、夜半の星空を楽しみにしてい

たが、何度も起きては厚い雲を見上げて諦めた。しかし黎明の焼岳は次第に朝日を受ける山容と緑の濃淡が素晴らしく、麓の霧も幻想に彩を添えていた。

シティホテル並みの朝食が山奥で供され、満足してバスに乗る。バスターミナルまでは 450 円だが、ホテルで 200 円の切符がある。しかし終点までの往復を買っておけば 7 日間有効だから、その負担も要らなかったそう。大正池で降りる客が多く、次々と来るバスに確実に乗れる。バスターミナルで荷物を預け、山用具屋に行く。靴が合わない連れ合いのショッピング。若いベテランの店員が早くから店を開けてくれていた。上高地の良いところかな。足が元気になって明神池まで行くこととした。



途中何度も無遠慮で配慮のない外人たちの振舞いに腹立たしい思いをしつつも、花と清流に癒されながらのウォークだ。気になった花、エンレイソウが各色勢ぞろい、ツバメオモトにイチヤクソウ、アマドコロ。林の陰に絨毯となったイワカガミ、もちろんニリンソウが大広間となっている。ニリンソウの緑花はよく知られていて時折見かけるが、五弁の萼花が一般的なのに対し、6～10枚の萼花もあるとのこと。今日は6枚と7枚までは見つけられた。



「6枚&7枚萼のニリンソウ」



「ズダヤクシュ」

河童橋はすぐそこだ。

初めて来たのは60年前、以来10回は来ているだろうか。道路もよくなり、観光客も増えた。その一方で心無い人種も入ってくる。かつては、今のバスターミナルのカラマツ林の脇の駐車場まで車で入ってこられたのだ。また大正池の水量もすっかり細く、浅くなってしまった。しかし、无尽蔵の湧水のお陰で、水流がなくなることはないだろう。いつまでもこの桃源郷・神河内が美しく保たれることを願うのだ。もう一つかなわぬ願いだが、百年前の上高地に行ってみたい。そう、大正池が出来て間もない頃だから。さらに百年前なら原始上高地だ、信濃から飛騨への山越えの間道が通じていたのだ。かなわぬ望みと分かっているけど夢の中で歩いてみようか。



参加者：清水CL、羽鳥SL、蓮見、畑中、大上、大草、宿澤、林...(記)

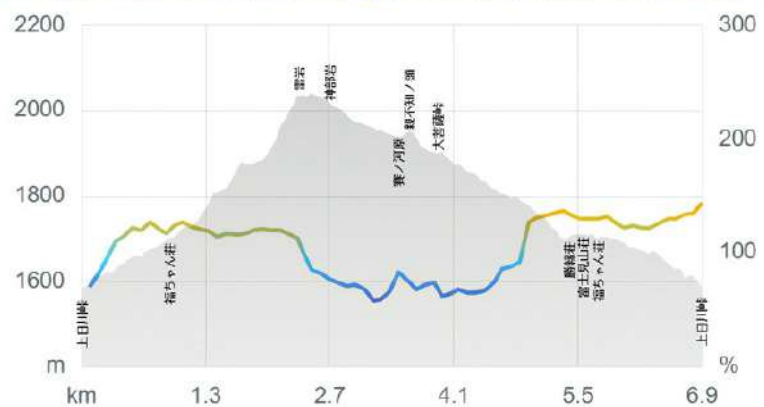
甲斐大和駅に9:10に集合して、栄和交通バスで約40分で上日川峠着。

右に行程図、標高図を示します。

距離7.1km 登り543m 下り537m
山行3:11 休憩0:51 合計4:02

登山口 10:14-10:41 福ちゃん荘
10:42-11:38 雷岩 12:16-12:27 神部岩
-12:44 賽ノ河原 12:45
-12:51 親不知ノ頭-13:10 大菩薩峠
13:21-13:41 富士見新道と旧道
分岐 13:42-13:49 勝縁荘
13:50-13:54 富士見山荘-13:59 福ちゃん荘テント場-14:19 上日川峠

上日川峠の駐車場は貸し切りバスもとまっていて満杯状態。トイレを済ませてから10:14出発。10:41福ちゃん荘着。雷岩への急登は地元高校生の団体等もあって渋滞。時間がかかるも雷岩へはほぼ予定どおりの11:38着。ここで昼食を摂る。ここから山頂までは標高差わずか21mの平坦な道ではあるが、帰りのバスに間に合わない大変なのでCLの判断で下山することに決定。私は「体力の余っている健脚者は山頂まで急いで往復して、先に下山を開始した本体にすみやかに追いつく」と提案したが、SLの「グループで行動しましょう」という意見に押されて断念。結果として、体力に余りあるも目と鼻の先の山頂の登頂を断念するという私のこれまでの人生で最も残念な山行となってしまった。雷岩からは標準タイムの90%程度の非常にゆっくりとしたペースで大菩薩峠の介山荘まで下る。ここで記念写真を撮ってから13:21出発、14:19 上日川峠到着。15:00のバスで帰りました。



ヤマレコの記録 <https://www.vamareco.com/modules/vamareco/detail-9824053.html>

大きな写真は[アマゾンフォト](https://www.amazon.co.jp/photos/share/YPpVhskPh0gPk2L0vug85MwKFibf0x1VKm4JXR1PhcF)で見れます。 <https://www.amazon.co.jp/photos/share/YPpVhskPh0gPk2L0vug85MwKFibf0x1VKm4JXR1PhcF>

会山行 大菩薩嶺 宿泊組

畑中眞澄

日 時：6月6日（土）～7日（日）

参加者：松本、桐生、伏見、五十嵐、江崎、石塚、畑中、猪狩、佐藤、尾上、

年間計画では棒の折山であったが、クマの出没ありの情報で検討の結果大菩薩に変更することになりました。

うん十年？前、日帰りで訪れた大菩薩、今回は日帰りとは泊で翌日は牛奥ノ雁ヶ腹摺山の計画。雁ヶ原腹摺山は他に2山あり計3山、変わった名前でも以前から行きたかった山で大賛成でした。

今回は日帰り8名、泊まり10名での参加。JR 甲斐大和駅北側のバス停集合。私は少し早く到着。一番前に並んでいた今風のウェアの人は畑中圭子さんだった。次の列車で東葛の面々が集まってくる。バスは満員になり増発便と分乗して出発。約40分で終点の上日川峠着。一挙に1585mまで連れてきてもらう。ここから約3時間で2057mの大菩薩嶺へ日帰りで行けるなんて改めてびっくり！！

ただ天気が曇りで絶景にはめぐり逢えなかった（ノリ）シシシ...

泊まり組に故障者があり先を急ぐこともないので日帰り組とは途中でお別れ、若者たちの大勢の登山者に交じり、私たちは「お先にどうぞ！」と譲りながら、のんびり歩き人影が少なくなった道を進み介山荘着。

リーダーの松本さんは何回も、先輩たちも数回宿泊経験とか。お出迎えのご主人ともお馴染みです。百名山だけあり全国から登山者が泊りに来るらしいが、今回は天気予報が雨でキャンセルがあり東葛の10名とあとお二人ということでゆったり使わせていただいた。

翌日の行程を検討した結果、なるべく早く下ることに決定（泣く）。気が抜けちゃったが館内の飾り物やオリジナルのお土産を見て楽しくなってきた。それぞれオリジナル手ぬぐいなどみせあいワイワイ！団体の楽しみ。私は木製のバッチを。高校生の頃ワンゲル部に入り高尾山のバッチから行くたびに集めて帽子につけて歩いていたが、そこに雷様が当たるとのことで全部捨ててしまった悲しい思い出がある。記念に大事にすればよかったのに…。ほんとバカだった。でも木製なら帽子につけてみた。

夕飯は奥さんの手料理とカレー。2食 9500 円の宿泊費を10,000円徴収してビールと1.5Lの白ワインで乾杯！



お誕生日に近い方が二人いらしてみんなでお祝いの乾杯!! 追加?と考えるうちに長老が 1.5L の赤ワインを。

地物で白も赤もおいしい😊 お誕生者はもうダメッて感じでしたが、壁に貼られたメニュー表には居酒屋に負けない品々がずらり。こんな山小屋初めて。日本酒七賢の 1.8L もあり隣の S さんに相談して即決定。次の日即下山の不機嫌もいつの間にか飛んでしまった単純な私、あきれる。

翌日の朝食も地たまごなどボリューム満点 掃除も行き届いたいい宿。

K さんに誘われて外の共同トイレを使ったが、新しくてきれいで協力金も無し いいのかしら?

雲が多く絶景にはめぐり逢えなかったが、切れ目からかすかに知ってる山が見えた。唐松はじめ新緑のすがすがしさを満喫して 1 時間ちょいの下山。上日川 (かみにっかわ) 峠 9 時 10 分発のバスに十分間に合い、同じ勤労者山岳連盟所属の川崎ハイキングクラブの方とも情報交換でき貴重な時間でした。

同じコースをリベンジしましょう! と実現したいです。

『牛奥ノ雁ヶ原摺山』日本一長い名前の山だそうです



参加者：間瀬、畑中 K、尾上、林 CL...(記)

運河駅を 5:52 に出発して外環道、関越道経由で 9:03 日光白根山ロープウェイ山麓駅着。その直前に大きな魚を喰えたキツネと出会う。山麓駅ではなんと「本日休業」の表示が、まるでキツネにだまされたような事態に。急遽予定を変更して菅沼ルートから登ることにして、9:22 登山口駐車場到着。足の具合が悪い尾上さんは周辺を散策することにして、他は 9:42 出発。

右に今回の行程図、標高図を示します。
距離 5.2km 登り 617m 下り 619m
山行 4:41 休憩 0:35 合計 5:16

菅沼登山口駐車場 9:42-12:58 弥陀ヶ池
13:32-14:57 菅沼登山口駐車場

途中 1820m 付近で沢を離れて西側の登山道を登って行くべき所を間違えて沢筋を直進。すこしして気づいたが、ヤマレコの足跡があるのでこのまま進んでも登れるだろうと判断して沢をつめて行く。ところがこのルートなかなか手ごわいバリエーションルートで、しかも途中の 1998m 付近で右の沢へ進むべきところを間違えて左の沢へ入ってしまい 2030m 付近から目的の沢へ入るために未踏のトラバースで尾根を二つ越える。2048m 付近でようやく目的の沢へ戻るもここからも完全なバリルートの連続。この辺りの沢筋は急峻で人がほとんど入らないためか山菜のごみがたくさん生えていました。2200m 付近で傾斜が緩くなってようやく楽に歩けるようになった。この先には残雪も見られた。12:40 ころ 2250m 付近で一般登山道に合流すると一安心であった。一般登山道だと楽に登れる山道を 3 時間もかかってしまったが、バリルートもそれなりに楽しめた。ただここで時間をかけすぎたため白根山には登らずに目的のシラネアオイ（白根葵）を見てから下山することにした。

12:44 弥陀ヶ池到着。ここでなんと下で散策しているはずの尾上さんと遭遇。一人で登ってきたという。弥陀ヶ池西側の電気柵の中にはシラネアオイがたくさん咲いていた。ほかにもツガザクラ（栂桜）、イワカガミ（岩鏡）、キジムシロ（雉笹）、ニリンソウ（二輪草）などの高山植物が見られた。





弥陀ヶ池で昼食を摂ってから 13:32 下山開始。楽に歩ける一般登山道に感謝しながら下る。途中大きな鹿に出会った。14:57 菅沼登山口到着。下りでは尾上さんの足の調子が悪く女性陣は 16:49 によりやく登山口到着。16:50 菅沼を出て東北道、外環道経由で 19:20 運河駅到着。

[ヤマレコの記録](https://www.yamareco.com/modules/yamareco/detail-9878159.html) <https://www.yamareco.com/modules/yamareco/detail-9878159.html>

大きな写真は[アマゾンフォト](https://www.amazon.co.jp/photos/share/W5zeyirXUJkjr0jwLXKoVmwg07D739tpqDKao3N5pCg)で見れます。 <https://www.amazon.co.jp/photos/share/W5zeyirXUJkjr0jwLXKoVmwg07D739tpqDKao3N5pCg>

参加者の感想

お天気に恵まれ、待望のシラネアオイにも会えました。お魚くわえたキツネさんやさしかさんにもしっかりとご対面。昼食をとった弥陀ヶ池の景色は静かでとても美しかったです。皆様ありがとうございました。(間瀬)

お天気良好、本州では珍しいキツネに会い気持ち良く現地到着からの、まさかのロープウェイ休業、バリエーションルート開拓、などなど、今回は色々な経験しました。山の厳しさを学んだ山行になりました。全員が無事に下山できた事がホントに良かった。ありがとうございました (畑中 K)

「シラネアオイが見たい！」の一心で、足の具合が悪かったのですが参加させてもらいました。ロープウェイ山頂駅付近の自然散策コースをのんびり歩くつもりでしたが…ロープウェイが運休ということでルート変更、駐車場の辺りを散策のつもりでしたが…途中までゆっくり登り引き返すつもりでしたが…ついに弥陀ヶ池へ、透きとおった湖面の傍らに咲いているシラネアオイと出会えました。下りがこんなにも大変だったとは…本当にご迷惑をおかけしました。(尾上)

大菩薩峠を振り返って

羽鳥健一郎

大菩薩市民ハイクに参加せし十五年前を振り返る今朝

甲斐大和リュック姿の人溢れ上日川^{かみにつかわ}への臨時バス出る

二班^{ふたはん}で唐松コース登りゆく雷岩の昼餉賑やか

あいにくの曇り模様で富士山の姿拝めず介山荘へ

介山荘日帰りの人溢れおり異国の人が売店仕切る

唐松の青葉キラキラ眩しけり白内障^{いや}の霞む目癒す

山小屋で泊まり8, 500円福ちゃん荘を横目に下る

あの頃に生まれし孫は高一に東葛入り早や十五年



房総半島「伊予ガ岳」を振り返る

羽鳥健一郎

^{つ ゆ どき}
梅雨時の天気なかなか定まらず山の予定の幾度も変わる

^{ひと}
一電車早め下見の伊予ガ岳雨が降る前に下山したいと

^{てんじんごう}
岩井から路線バス乗り登山口天神郷着八時半前

^{すがわらのみちざね まつ}
菅原道真公を祀りたる氏子ら集い祭りのしたく

見上げれば神社の背後に高々と

伊予ガ岳^{そび}ゆ

南峰の登り口には注意書き

「滑落死亡事故が発生」

十三の鎖と五本のロープ場の緊張
続き南峰に着く

山百合が香る^{いただき} 頂 スリルあり

^{とみさん}
富山を背にカメラにポーズ

北峰の頂からの南峰の眺めも素晴らし二座に登りぬ



「思い出の山」

初めての個人山行で「鋸山（のこぎりやま）」を登山

西堀正弘

一昨年4月に入会し、初めて個人山行を実施したのは昨年8月16日であった。計画書の提出から下山報告まで一人でやってみたかったのと、同年10月4日に会山行が実施される予定で、サブリーダーとして下見しておくためである。場所は千葉県の「鋸山」で、諸先輩の皆さんは何度も登られた山だ。

まずは富津市に依頼し、ガイド冊子やパンフを取り寄せた。

当日は朝から熱中症アラートが出されており、鎌ヶ谷市役所からも有線放送で、「外出は極力控えるように！」と連呼されていた。

マイカーで家内と中腹までドライブしたことはあるが、1人登山で頂上まで目指そうとしたのは初めてである。

やはり、家を一步出た時から強烈な暑さだ。JRを乗り継ぎ、「浜金谷駅」から歩く。気が付くと、ロープウェイ搭乗口の看板が見えていた。「登山に来たのに」と自問自答しながら、猛暑に負け、乗ってしまった。

5分足らずで終着、管理事務所で入所料を支払い、持参のパンフを見せ、穴場を聞いた。結局は「地獄のぞき」「日本寺」「観月台」を見たが、頂上までのアタックは断念した。下山は標識通り、登山道を下り、駅まで歩いた。

そして、なんと10月の会山行は雨天予想のため、中止になってしまった。個人山行のデビュー戦で、ほろ苦い経験をした思い出である。



「見晴らし台から東京湾を」



「地獄を覗く岩壁」



「日本寺」にて



「観月台より東京湾を」

8月号は林孝和さん、9月号は畑中桂子さんです。前月の20日を目安に加藤までお願いします。

チャリンコ

桐生 千恵子

運転免許を返納し、車を手放して一年が経った。市のコミュニティバスを利用するつもりだったが、バス停が近くにないので、移動はもっぱら自転車だ。前後に籠をつけて、買い物に移動に毎日自転車に乗っている。脚腰の強化にもなるかなと母指球に力を入れてこいでいる。雨の日は「あ～やっぱり車があれば…」と思うけど。

今年 4 月から自転車の交通違反は青切符を切られるとか。スマホを見ながらと傘をさしての自転車がなくなって、ドキドキが少なくなった。私も違反をしないようにと、気を付けながらペダルをこいでいる。

子育て時代は車の免許を持っていなかったので、自転車に前に後ろに乗せ、そしておんぶもして乗っていたこともあったな。思い出すと自分でも呆れる。

孫を預かって幼稚園の送迎にも自転車を乗り回す、危ないばーちゃんだった。さすがに、ひ孫は乗せません。



村上 和子

愛媛県の親戚から沢山の新玉ねぎが送られてきました。田んぼで作っているとのことでした。お米は5月に植え付けして11月には収穫出来、その後周りの田んぼを借りて玉葱栽培を始めます、近所の田んぼとは話し合いで借りますが、個人的には田んぼの植え付けと仕事で返します。折り合いがつかないときには市役所に話を進めて頂き借りるようです。農協から色々な機械が借りられ、玉葱収穫時は農協の仕事になるようです。生産の省力化と効率化を図り、農協と共同育苗で農作業を行っているそうです。農家も会社組織的にして楽になって欲しいです。又来年も甘い玉葱が送られてくるのを楽しみにしています。

8月号の担当は八巻さんと小林さんです。

(7月20日までに柳 嗣穂宛て原稿をメールにて送付願います。)

(ヤナギ ツギホ norinatsu1130@gmail.com)

編集後記

梅雨時には歩いて出かけることが多いです。楽しませてくれるのは『アジサイ』ですね。近年珍しい可愛らしいアジサイが目にとまります。

鉢植えなどでお庭にズラーと品種の違うアジサイが並んでいると……。

母の日に毎年アジサイがプレゼントされるのかな？と勝手に想像している。

先日、アジサイを期待して晃石山から太平山を歩いてきた。大平神社から長い急な石段を下りてのアジサイ坂のお花たちは、暑さに元気がなく、何年も手入れがされていないのか、花付きも今一つでした。アジサイ祭りのポスターはとってもきれいでしたが……。

(ちーこ)



原稿作成要領

用紙設定 A4

余 白 上下左右 30mm

フォントサイズ MS明朝 12P

※原稿締め切り、毎月20日までをお願いします。

＜担当＞山岡、菅原、尾上

連名をお願いします

手書きも大歓迎です。会報部員に渡して下さい。

発行日 令和8年7月1日

発行者 東葛山の会

会 長 安彦 秀夫

編 集 会報部